

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2024

8

No.236



YOHAKU ARIMASU  
IINANCHO

ありあす 飯南町

## 特集 暮らしの中に防災を



志津見ダムでのSUP体験会



# 暮らしの中に防災を

記録的な大雨となり、「緊急安全確保」が発令された令和3年7月豪雨から3年。今一度、防災に対する意識を高めましょう。

## 日頃からの意識

令和3年の豪雨災害では、幸い人的被害はありませんでしたが、町内全域で山からの土砂の流出や家屋裏山の崩壊、浸水などの被害が多数発生しました。

今年6月と7月にも大雨警報が発表される雨量を記録。ここ数年、全国的に、大雨や短時間強雨の発生も増加しています。

国は、広く国民が災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することで、災害の未然防止と被害の軽減につながるよう、「防災の日」（9月1日）と「防災週間」（8月30日から9月5日まで）を設けています。

本町でも、自治会等での防災出前講座を開催しています。いっどこで起こるか分からない災害への備えとして、「ハザードマップ」「ご自宅や職場などに近い避難所」「非常用の防災グッズ」の確認などを今一度お願いします。

問合せ 防災危機管理室 76・2211

## 令和3年7月豪雨災害復旧状況

令和3年7月に発生した豪雨では、三次市横谷地区、雲南市入間地区、多根地区の法面崩落等で、全面通行止めとなった国道54号、飯石広域農道や谷高齢者コミュニティセンター付近が通行止めとなりました。河川や農地・農業用施設も甚大な被害が発生し、町民の皆さんの生活に大きな影響を及ぼしました。

本町では、災害発生直後から国土交通省、島根県、土地改良事業団体連合会に調査・査定業務の支援をしていただき、町内建設業者のご尽力で、鋭意復旧に取り組んできました。

今年度7月末時点で林道災害以外の復旧工事がおおむね完了。残りの復旧も今年度中の完了を目指し、取り組んでいきます。

問合せ 建設課 76・3942



森山 篤 建設課長

## 令和3年7月豪雨災害復旧事業進捗状況

### 補助対象事業

| R6.7.31現在 |     |     |         |     |     |     |         |
|-----------|-----|-----|---------|-----|-----|-----|---------|
| 農 災       | 箇所数 | 発注済 | 完成率 (%) | 公共災 | 箇所数 | 発注済 | 完成率 (%) |
| 農 地       | 31  | 31  | 100.0   | 河 川 | 86  | 86  | 97.67   |
| 農業用施設     | 43  | 43  | 100.0   | 道 路 | 13  | 13  | 100.0   |
| 計         | 74  | 74  | 100.0   | 計   | 99  | 99  | 97.98   |

  

|        | 箇所数 | 発注済 | 完成率 (%) |
|--------|-----|-----|---------|
| 林地崩壊防止 | 6   | 6   | 100.0   |

  

|       | 箇所数 | 発注済 | 完成率 (%) |
|-------|-----|-----|---------|
| 林 道 災 | 16  | 16  | 87.50   |



災害復旧前

赤名川



災害復旧後



災害復旧前

飯石広域農道



災害復旧後

| 警戒レベル | 避難情報         | 住民がとるべき行動                                                                     |
|-------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 5     | 緊急安全確保       | すでに災害が発生・切迫している状況。直ちに身の安全を確保                                                  |
| 4     | 避難指示         | 危険な場所から全員避難                                                                   |
| 3     | 高齢者等避難       | 避難に時間の要する人（高齢者・障がい者）やその支援者は危険な場所から避難<br>※上記以外の人も避難の準備を整え、危険を感じたら自主的に避難するタイミング |
| 2     | 洪水注意報・大雨注意報等 | 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認                                                  |
| 1     | 早期注意情報       | 災害への心構えを高める                                                                   |

※警戒レベル4までに必ず避難



ハザードマップ

避難施設一覧

## 気象・防災情報に留意して生活を



飯南町気象防災アドバイザー  
堀江 安男

近年は、地球温暖化に伴い、気温が上昇し、短時間強雨を伴う豪雨災害の発生する頻度が高くなっています。

今年の梅雨は、平年より16日遅い6月22日に入り、7月21日に梅雨明けとなりました。赤名地点のアメダスでの梅雨期間（6月22日から7月20日の29日間）の降水量は、平年の1.3倍にあたる435.5ミリメートル（平年332ミリメートル）を観測しました。

9月、10月の気温は、平年より高いと予想しています

ので、残暑が厳しくなると思われます。暑さ対策をしてお過ごしください。

例年、秋には多数の台風が発生し、影響を及ぼしています。今年の台風発生は8月1日現在で4個。例年、夏以降に多数発生し、接近します。実りの秋、強風への注意・警戒をお願いします。

冬には、8月から発生が予想されるラニーニャ現象により、寒気が入りやすくなるのが予想されています。大雪をもたらす雪雲は、日本海上で湿った空気の影響を受けて発生。中国山地で発達し、大雪となります。

気象台の発表する気象情報や町から発令される防災情報に留意し、安心・安全な生活をしていただきますようお願いいたします。





熱演に会場では拍手と歓声が響きました



2年連続の受賞に笑顔があふれました

広島県安芸高田市の「神楽ドーム」で開催された第13回「高校生の神楽甲子園」に、飯南高校生命地域ラボ・神楽愛好会が出場し、最優秀賞にあたる「日藝選奨」を2年連続で受賞しました。

生徒10人は、昨年から練習してきた「土蜘蛛」を披露。迫力ある舞と伸びやかな奏楽で会場を魅了しました。主将の影山翔音さんは「飯南神楽団の皆さんをはじめ、協力や応援してくださった皆さんに感謝しています」と感謝を伝えました。

神楽愛好会は、8月24日に赤名改善センターで開催される「第1回神楽舞in飯南」と8月29日の飯南高校鵬雲祭で公演予定です。

- 【舞】

影山 翔音（3年）

前島 柚花（3年）

萩野 雷柁（3年）

影山 莉音（1年）

田部 紬稀（1年）
- 【奏楽】

中原 颯士（3年）

五所尾 航大（3年）

中山 拓巳（3年）

難波 ちひろ（3年）

影山 寧音（赤来中2年）



美郷町カヌーの里おちで、赤名、谷、来島の3公民館共催事業「レッツチャレンジアウトドア」が行われました。

来島、赤名小学校の5、6年生6人が参加し、江の川でカヌーを体験。インストラクターから、パドルの使い方やカヌーの乗り降りなどの説明を受けた後、実際に川に入りカヌーを操作しました。最初は船体が揺れて緊張した様子でしたが、すぐに慣れ、約1時間半のカヌー体験を楽しみました。

最後にはカヌーから降りて全員で川遊び。夏のアウトドアを満喫しました。



アクティビティを終え、笑顔で戻ってきました



飯南高野球部が夏の高校野球島根県大会で強豪校に競り勝ち、ベスト4の結果を残しました。

一昨年の準優勝を思い出させる快進撃。準々決勝では、昨年度優勝校の立正大浜南高に逆転勝ち、準決勝でも強豪の石見智翠館高と接戦を演じ、決勝進出にあと一步まで迫りました。

エースの岩本大政さんは「悔いはありません。最後まで一緒にやってきた仲間や支えてくれた皆さんに感謝しています」と話していました。



準決勝勝後、抱き合う迫田主将(奥)と岩本選手(手前)



頓原交流広場で、2024とんばらふる里夏祭りが行われました。

町外からの来場者も多く、さまざまな屋台メニューと一緒に、盆踊りや頓原音頭踊り、よさこいパフォーマンズやライブなどステージイベントを楽しみました。ヨーヨー釣りといった出店や、アメ取りゲームに子どもたちも大喜び。大人も子どもも、夏の夜を満喫しました。

祭りが盛り上がる中、次々と打ち上げられた花火が夜空を彩り、観客からは歓声が上がりました。



夜まで多くの人でにぎわいました



子どもと生の芝居を観る会が主催する「第33回地域公演」が、来島交流センターで開催されました。

同会は約30年前からは毎年、飯南町にプロの劇団や音楽家などを招待。子どもたちのために公演を開催しています。

今回は全国で公演を行う、けんけんくじらさんが手遊びや音遊びを交えたパフォーマンズを披露。50人を超える親子が観賞に訪れ、普段観ることの少ないパフォーマンズに盛り上がりました。



子どもたちは動きを真似しながら楽しみました



程原のふれあい養魚場で、谷公民館主催の「やまめのつかみ取り大会」が行われました。

2グループに分かれて、池に入り「えいえいおー」の掛け声で大会がスタート。足元をすばやく泳ぐやまめを、追い込んで捕まえることができました。

夏休みに入った小中学生も多く参加。水に濡れながらつかみ取りをした後は、塩焼きしたやまめを味わいました。



物かげに隠れるやまめを手探りで探します



頭と手を使うゲームで認知症予防と、町民の皆さんの交流を図ることを目的に「第2回麻雀大会・オセロ大会」が赤名郵便局隣の福島邸で開催されました。

このイベントは赤名公民館が主催。当日は、赤名地区の住民の皆さんが参加し、笑顔で交流しながらも、白熱した勝負が行われました。

赤名公民館では、昨年5月から麻雀やオセロ、囲碁などを楽しむ集いを開催。今後も定期的に開催されます。

問合せ 赤名公民館 76・3100



子どもも大人も楽しい時間になりました





# 町政座談会を開催

7月、町内5つの会場で町政座談会を開催しました。町民の皆さんからの質問・意見と、町の回答の一部を紹介します。  
(Q：質問、A：回答)。  
※各会場での質問・意見、回答は、町ホームページでご確認ください。



## 【町からの情報提供】

- ①第2次総合振興計画の総括
- ②教育環境基本計画の説明



## 自治・協働

**Q**「小さな拠点」とはどういう仕組みか。また、赤名地区、頓原地区での取組が進んでいないのはなぜか。

**A**「小さな拠点」は、地区ごとに困りごとや実情を把握し解決する、国が推進する取組。行政の押し付けではなく、地域に合わせて推進するため地域間で差が出る。赤名・頓原地区も引き続き地域づくりを進めていく。

**Q**飯南町を知ってもらおう、来てもらうきっかけとして、どのように移住を検討している人へのアプローチをしているのか。

**A**県や定住財団の定住フェアへの参加、ホームページやSNSでの情報発信の強化を行っている。移住した後の就労先確保や、各種補助金の見直しや検討をしていく。

**Q**自治協働について、行政と住民が一緒に取り組むことが大切。座談会

ていきたい。

## 保健・医療・介護・福祉

**Q**介護施設の担い手は少なくなるが、介護が必要な人は増える。どのように介護職員の確保をしていくのか。

**A**いったん町外に出た若者が帰ってこられる職場づくり、受入れ体制を整えていく。

**Q**飯南病院以外で検査を希望する場合、医師に相談しやすい環境にならないか。

**A**(※)セカンドオピニオン制度もあり、気軽に医師に相談していただきたいが、難しい場合は、飯南病院2階の窓口で相談いただければ対応する。相談窓口があることも周知していく。  
※他の医療機関で第2の意見を求めること

## 生活環境

**Q**町道や県道の草刈りや道路維持は個人では難しい。通学路の白線や横断歩道が消えているところもある。対応をしてほしい。

**A**平素からの管理に感謝している。県道は道路状況を確認し、県に報告する。町道は現地を確認して対応し

の出席者は、行政職員、自治会役員が多く、課題と感じる。

**A**地域づくりに無関心にならないよう、前に進んでいることが分かるような発信を行っていく。

**Q**イベントなどの開催で、放送やホームページなどでも、事前の告知をしてほしい。

**A**町民の皆さんに情報が届くよう、知っていたく機会をもっと設けていく。ホームページでの公開もするが、情報が埋もれてしまうということもあり、今後の課題とさせていた

## 教育・文化・子育て

**Q**現在、地方は教員が足りない状況があるが、町では教員不足に対してどのように取り組んできたのか。

**A**県には、小規模校であっても教員に欠員が出ないよう配慮していただいている。今後も教員の負担をいかに減らすか分析をしていく。現在、町では(※)コミュニティスクールを導入しており、地域全体で学校を守っていききたい。  
※地域住民が学校運営に参画できるようにする仕組み

**Q**保小中高一貫で取組をしているが、地区ごとに進めるのではなく飯

ていく。白線や横断歩道は雲南警察署に要望していく。

**Q**町内の指定施設がクーリングシエルターとして利用できることが浸透していないので、気軽に立ち寄れる工夫をしてはどうか。

**A**今年度から町内にクーリングシエルターを設置。暑さをしのぎ、ゆつくりできる場所として、テレビの設置など検討する。皆さんからも考えがあれば教えていただきたい。

**Q**商業的に衰退している地区がある。スーパーやガソリンスタンドなど、撤退のないよう先手先手の対応をしてほしい。

**A**飯南町全体として、商業の後継者不足が深刻な状況。事業継承を目的に、商工会と月1回の会議を設けている。商工会と連携して、対応策を検討していく。

**Q**放置状態の空き家が増えている。より強く声掛けしてもらえないか。

**A**固定資産税の納税通知の際に、空き家バンクの登録案内を同封している。危険な家屋があれば町としても要望するので、ご連絡をいただきたい。

**Q**役場に出向いてマイナンバーカードを作れない人への支援はないか。

南町全体で進める必要があるのではない。

**A**コミュニティスクールが全小中学校に導入されたので、地域全体で子どもを育てる取組を進めていく。

**Q**中学校を統合すると、通学の負担が多いが、通学時間を短縮するため支援をしてほしい。

**A**中学校の設置場所はまだ決まっていないが、通学時間も考慮して負担がかからないよう検討していく。

**Q**志々小学校の耐震調査の具体的な時期や耐震調査の内容を知りたい。

**A**小学校は4校とも存続の方向であるが、学校施設の耐震が問題。志々小学校は、8月末から9月初めにかけて出る調査結果をもとに、耐震改修の内容を検討する。町民の皆さんには中学校の再編計画とあわせてしっかりと説明をしていく。

## 産業

**Q**休耕田、放棄地管理をどうするか。今後どう農業を維持していこうと考えているか。

**A**個人での農業経営が難しい中、組織化を進めている。少ない担い手で運営できるよう、スマート農業やデジタルの活用を進めていく。

**A**本町のマイナンバーカードの交付率は82.7パーセント(6月末時点)。マイナンバーカードの健康保険証利用の推進もあり、交付率を上げるために出張交付サービスの検討を進めていく。

**Q**燃料高騰対策、住宅環境整備の補助制度があると聞くが、住民のところへ届いていない。

**A**エコリフォームの助成金は自治区文書で周知している。エコ診断を受けたものを対象に助成を行っている。

## 自然環境

**Q**薪ストーブ設置の助成があるが、ペレットは対象ではないのか。

**A**現在、補助対象としているのは薪とチップで、ペレットは対象としていない。町内にペレット化する設備がないことから、まずは町内で供給可能である薪を対象としているが、ペレットも検討していく。

**Q**太陽光や薪ストーブの補助金などがあるが、空家を活用した脱炭素を検討してほしい。

**A**町としての方針や計画を練っている段階。限られた財源の中で、有益な事業を考えたい。補助金についても次年度以降に向けて考えていく。



## 物価高騰対策として新たな給付金を支給

- ①調整給付金  
定額減税額が所得税額・個人住民税所得割額を上回る場合の方へ、差額分を調整給付金として支給します。
- 支給額  
差額分を1万円未満切り上げた額
- 対象者  
定額減税額が所得税額または個人住民税所得割額どちらか一方を上回った方
- ②低所得世帯物価高騰緊急支援給付金  
令和6年度新たに非課税または均等割課税のみの世帯へ給付金を支給します。
- 住民税非課税世帯  
●支給額  
1世帯あたり10万円
- 対象世帯  
令和6年度新たに非課税となった世帯
- 住民税均等割のみ課税世帯  
●支給額  
1世帯あたり10万円
- 対象世帯  
令和6年度新たに均等割のみ課税となった世帯
- ③子どもがいる世帯への加算  
②の給付金の対象となる世帯で、次の条件にあてはまる世帯
- 申請方法  
対象となる方には8月中旬に「確認書」を送付しています。「確認書」の返送をお願いします。
- ※③のBとCに該当する場合は、ご連絡ください。
- ※②の給付金は、令和5年度の非課税または均等割課税のみの世帯の給付金対象となっている場合は対象となりません。
- 申請期限  
令和6年10月31日
- 問合せ 住民課  
76・22・13



①の情報



②③の情報

## 飯南担い手協議会 設立総会

7月27日(土)



来賓の丸山知事など出席者で記念撮影

本町の農業振興において、深刻な課題となっている担い手不足を解消するため、「赤来担い手連絡協議会」と「頼原集落営農組織連絡協議会」が合併され、「飯南担い手協議会」が設立されました。

7月27日には、設立総会が開催され町長も出席。事業計画の承認や松田栄次会長など役員を選出されました。

今後、同協議会は、営農技術や経営ノウハウ等の情報交流を図り、担い手組織等の事業や運営を活性化されます。町として、今後も必要に応じ支援していきます。

## 地域おこし協力隊が 退任

7月31日(水)



3年間お疲れさまでした

7月31日付で、地域おこし協力隊の松尾由貴さんが3年間の任期満了で退任されました。

松尾さんは「一社ファームアシスト飯南」や「飯南町農林産物直売所ぼたんの郷」を担当し、令和3年8月1日に着任して以来、農業の振興等に尽力されました。

退任にあたり、「3年間ありがとうございました。退任後も飯南町に残りますので、今後ともよろしく願います」と話されました。

## 広く社会に役立つ 宝くじ



今後の自治振興にご活用ください

地域活動の活性化のため、宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、北野下自治会が、地域の活動拠点、指定避難所として、快適な空間と利便性を確保するため、北野下会館にエアコンや椅子を整備しました。

この事業は、(一財)自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化と地域社会の健全な発展、住民福祉の向上のため、宝くじの受託事業収入を財源として実施する事業です。

なお、次年度の募集は、改めてホームページ等で周知します。

## サウンドアーチ (電話音声明瞭機)の寄贈

7月22日(月)



保健福祉課で使用しています

明治安田生命相互保険会社からサウンドアーチ(※)を寄贈していただきました。

高齢者など聞き取りに悩みを抱えている人は、電話の利用を敬遠される傾向にあり、社会的に孤立することが懸念されています。

同社では、こうした社会問題の解決に貢献する取組で、連携協定を締結している全国の自治体に寄贈。本町も連携協定を締結していることから、地域包括支援センターにサウンドアーチ1台を寄贈いただきました。

※電話での声を、自然なまま明瞭に聴こえる音声に変換

## ALT(外国指導助手)の ジョーダンさんが退任、 新たにダニエルさんが着任

8月1日(木)



ダニエルさん(左から2人目)とジョーダンさん(中央)

ALTとして活動していたジョーダン・グラベルさんが任期満了で退任されました。

ジョーダンさんは5年間頼原中学校を中心に活動し、中学生の英語の授業等を行いました。今後はアメリカに帰国されます。

新たに2学期からダニエル・ドーソンさんが着任しました。ダニエルさんはアメリカのテキサス州出身。主に頼原中学校を中心に活動し、日本文化を学びながら、生の英語や文化を小中学校の子どもたちに伝えています。

## まちづくり講演会 アコメヤ利きの会

8月3日(土)



白米食べ比べやごはんのお供との食べ合わせを楽しみました

来島交流センターで、(株)AKOMEYA TOKYO(以下、アコメヤ)から3人の講師を招き、まちづくり講演会を開催しました。

当日は、アコメヤと本町との関わりや、商品を企画開発する際に重視する視点など、民間企業のノウハウやスキルを学べる講演会がされました。

会の後半には、利きの会と称し、飯南町産米と全国の米の3種類を食べ比べ。飯南米の魅力を再認識するとともに、今後飯南米の普及に努め、取組を進めていきます。



# 健康コラム

healthy column

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

## 飯南病院 便り



診療部長 松本賢治

### 総合診療について ～(2)総合診療科と内科の違い～

総合診療科は2018年の新専門医制度から基本的な専門科の1つになっています。内科や整形外科と同じ専門科です。つまり、内科とは違います。では、どこが違うのか。

内科は、内科の病気が診療の対象です。心臓の病気をみる循環器や肺の病気をみる呼吸器など内科全般の病気をみます。逆に言うと、内科以外の病気は基本的にはみません。特に、大きな病院や都会のクリニックではその傾向が強くなります。

一方、総合診療科は、病気を診療の対象としていません。ここが大きな違いです。決して病気をみないということではありません。診療の対象は、皆さんや皆さんの家族、皆さんの地域全般になります。〇〇病のAさんという見方ではなく、Aさんに〇〇病があると

考え、あくまで主体は病気ではなく、Aさんなのです。

こういう意味で総合診療科の専門は「あなた」なのです。得手不得手がありますが、皆さんに困ったことがあれば、診療科を区別せずに対応します。しかし、全てできるわけではありません。できないことはできる人をお願いします。さらに、皆さんの気持ちや性格、家族関係や仕事、周辺の環境などを考慮して、皆さんに一番良いと思われる対応を相談しながら決めていくことができます。私の外来に来られている方は、根掘り葉掘り聞かれて迷惑かもしれませんが、実は皆さんのことをよく知ることこそ、最良の医療を提供するための第一歩なのです。ただのお話し好きのおじさんではないのです！

ここで前回の解答。飯南病院に内科医は何人いるか？「私の答え」は0人です。総合内科専門医はいますが、総合診療医としてのマインドをもって診療にあたってくれています。次回、「総合診療医のどこに専門性があるのか！」です。

## 保健福祉センター 便り

9月10日～16日は「自死予防週間」

～「誰も自死に追い込まれることのない社会」の実現に向け、自死対策を推進～  
本町では、令和6年度、自死予防計画「健康まめころ推進計画」の策定に向けて、話し合いを進めています。

### 大事なことは2つ

#### ■自分のこころの状態を知っていますか？

早めにストレスに気づいて、適切に休むことが、こころとからだの健康には大切です。

#### こころのサイン

- 不安や緊張が高まって、イライラしたり怒りっぽくなる
- ちょっとしたことで驚いたり、急に泣き出したりする
- 気分が落ち込んで、やる気がなくなる
- 人付き合いが面倒になって避けるようになる

#### からだのサイン

- 肩こりや頭痛、腹痛、腰痛などの痛みが出てくる
- 寝つきが悪くなったり、夜中や朝方に目が覚める
- 食欲がなくなって食べられなくなったり、逆に食べすぎたりする
- 下痢や便秘になりやすくなる
- めまいや耳鳴りがする

#### ■悩んだときに相談できる人はいますか？

- 厚生労働省ウェブサイト「まもろうよこころ」  
電話やSNSの相談窓口等を分かりやすく紹介しています。



- 知らせてほしい、心のSOS。  
厚生労働省



## 広島広域都市圏通信

広島広域都市圏連携事業の取組の一環として、9月7日(土)に東京で開催される「移住フェア」に参加します。当日は、島根・広島・山口から23の市町が、東京交通会館に集まり、住まいや仕事など移住に関するさまざまな情報をお伝えするほか、個別相談も行います。

当日のトークイベントには、頼原の「星の宿り」のマスター前田一光さんも登壇。先輩移住者としてお話しいただきます。

首都圏にお住いの親戚や知人友人に、ぜひお声がけください。飯南町ブースでお待ちしております。

【ひろしま広域都市圏移住フェア2024】

●日時 9月7日(土) 11時～16時

※10時30分開場

●会場 東京交通会館12階

カトラリアサロンB(東京都千代田区有楽町2-10-1)

今後、広島広域都市圏の情報提供していきますので、ご覧ください。



移住フェア  
ホームページ



広島広域都市圏  
マスコットキャラクター  
ひろしま都市犬はっしー



みんなでつくる!

## 笑顔あふれる飯南暮らし



「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

### 第4回「安心安全で心豊かに暮らせる志々を目指して」 ～ボランティア組織による毎月の「声がけ訪問活動」～

志々地区集落支援員の桐原、渡部が地域での活動をレポート

#### ■はじめに

高齢化が進み、「訪問活動の負担が年々大きくなっている」との民生児童委員の声を聞き、9年前に住民による「声がけ訪問隊」を結成しました。

#### ■ボランティアと声がけ先

「声がけ訪問隊」は志々地区の住民ボランティア約30人に加え、社会福祉協議会、志々駐在所、保健師がメンバーとなり活動。ローテーションを組み、1人が年4回程度訪問に参加します。月1回、2人1組のペアになり、それぞれ10世帯～15世帯の高齢者宅を訪問。ペアは異なる自治会同士の人にする事で、地区全体のつながりづくりにもなっています。

#### ■訪問先からの相談や気づき

訪問先は一人暮らし、高齢者世帯、要支援者等の65世帯。訪問先では困りごとが起きたときの連絡先を記したチラシを配ります。気づいた困りごとや体調の異変、暮らしの状況などは訪問後に、関係機関へつないでいます。

#### ■「声がけ」から得るもの

ボランティア同士が、自分の自治会だけではなく、志々地区全体を知り、地区内での知り合いを増やすことは、防災活動の側面もあります。人と人がつながり、普段から心安くなることで、助け合いの機運が高まります。今後も地域住民みんなで、住みよい地域づくりを進めていきます。



桐原集落支援員



渡部集落支援員



声掛け訪問隊の皆さん

### 「ここがポイント」

- 異なる自治会同士で2人1組ペアを作ることで、住民のつながりの幅を広げる
- 社会福祉協議会や駐在所など、専門機関と連携して活動することで、地域内の多様な課題に素早く対応する仕組みを作る





## 求 人 情 報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

**飯南町無料職業紹介所 ☎ 76-2864**  
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

| (福)友愛会 72-0214                                |        |
|-----------------------------------------------|--------|
| 介護支援専門員【愛寿園】【琴引の里】<br>59歳以下、介護支援専門員(ケアマネージャー) | フル 1人  |
| 介護職員(臨時職員)<br>介護福祉士                           | フル 2人  |
| 介護職員(正職員)<br>18歳以上、普通自動車運転免許                  | フル 4人  |
| 介護職員(パート職員)<br>普通自動車運転免許                      | パート 2人 |

| (株)ジュンテンドー 0120-345-625               |       |
|---------------------------------------|-------|
| 販売(ジュンテンドー飯南店:正社員)<br>59歳以下、普通自動車運転免許 | フル 1人 |

| (有)竹内石油 72-0078                      |       |
|--------------------------------------|-------|
| 接客、整備、販売員<br>59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) | フル 1人 |

| (有)ユートピアつかが 72-1025                                                                    |       |
|----------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ゴミ収集・選別作業員【正社員】<br>66歳以下、準中型自動車免許・<br>8トン限定中型自動車免許・中型自動車免許(いずれか)、<br>普通自動車運転免許(AT限定不可) | フル 2人 |

| (株)飯南トータルサポート 76-9070                 |       |
|---------------------------------------|-------|
| 調理人(料理長候補)<br>64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) | フル 1人 |

| (株)後藤建設 72-0103                          |       |
|------------------------------------------|-------|
| 現場技術員【未経験者歓迎】<br>64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) | フル 1人 |
| 建築施工管理技術者<br>64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)     | フル 1人 |
| 土木施工管理技術者<br>64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)     | フル 1人 |

| (有)正木建設 76-2359                  |       |
|----------------------------------|-------|
| 土木作業員<br>64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) | フル 1人 |

| (株)藤原建設 72-0154                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| 土木施工管理者<br>69歳以下、普通自動車運転免許        | フル 1人 |
| 土木作業員、重機オペレーター<br>45歳以下、普通自動車運転免許 | フル 1人 |

| 地域おこし協力隊(飯南町観光協会) 76-2214                                                                   |       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| (一社)飯南町観光協会での事業の運営・展開・<br>企画立案など(担当:産業振興課)<br>20代~30代で、3大都市圏と都市地域等から<br>飯南町に住民票を異動することができる人 | フル 1人 |

| 地域おこし協力隊員(飯南高校) 76-2864                                                                                  |       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 飯南高校魅力化コーディネーターとして、<br>特色ある教育の推進、生募集活動など<br>(担当:まちづくり推進課)<br>20歳以上で、3大都市圏と都市地域等から<br>飯南町に住民票を異動することができる人 | フル 1人 |

## 近畿飯南会が 総会を開催します

近畿に居住されている飯南町出身者の有志が集まり、会員同士の懇親とふるさと飯南町の応援を目的に、活動している近畿飯南会の総会と懇親会が5年振りに開催されます。

会場には、ふるさと物品の販売や抽選会、飯南神楽団の公演なども企画しています。

●日時 9月15日(日)11時~  
●会場 ホテルKKR大阪14階オリオンの間

現在の会員は108人です。近畿地方に未加入の飯南町出身者もおられます。若者の加入も募集しています。

問合せ  
近畿飯南会会長 張戸節雄  
☎ 072・482・2412  
事務局長 片山純治  
☎ 0721・722・7258



前回の様子



## しまね医療情報ネットワーク 「まめネット」を知っていますか

「まめネット」は「まめネットカード」をお持ちの県民の皆さんの医療や介護の情報を、県内のさまざまな機関で共有するネットワークです。病院・診療所間のカルテ情報の共有や、主に訪問系サービスを提供する事業所間での情報共有を行っています。

医療や介護のサービスをスムーズに受けることができ、ご本人やご家族の負担を軽減することができます。

●このような人におすすめです  
・複数の医療機関を受診されている人

・持病、アレルギーをお持ちの人  
・小さなお子さん、高齢の人  
・複数の薬の処方を受けている人  
・在宅で訪問系サービスを受けている人

問合せ  
NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会  
☎ 0853・22・8058



## GO島根! ITエンジニア転職フェア

島根県が、県外からUターンを目指すITエンジニアの方を対象としたUターン転職フェアを開催します。島根県内の多数のIT企業が集結するため、効率的な転職活動ができるチャンスです。参加者の中から抽選で島根県内IT企業訪問ツアーに無料招待します。

第1回GO島根!

ITエンジニア転職フェア

●日時 令和6年9月7日(土)13時~16時

●場所 新宿NSビル(〒163・0813東京都新宿区西新宿2丁目4番1号)

第2回GO島根!

ITエンジニア転職フェア

●日時 令和6年9月28日(土)13時~17時

●場所 オンライン開催

※参加費無料・要事前申込み  
※詳しくは「IT WORKS@島根」公式サイトをご確認ください。

問合せ  
一畑電気鉄道株式会社  
☎ 0852・26・1324



「IT WORKS@島根」公式サイト

## 保育士就職・ お仕事応援セミナー

保育士資格(取得見込含む)を有する人で、保育士として就職を希望する人、保育所等に就業中の保育士で正規職員を目指す人を対象に、保育現場で必要な知識や技術を学ぶセミナーを開催します。

●参加方法 会場(東部:いきいきプラザ島根、西部:いわみーる)かオンライン

●コース・申込期限

Aコース/両会場

9月24日(火)・8月27日メ切

Bコース/西部会場

10月18日(金)・10月4日メ切

Bコース/東部会場

10月31日(木)・10月4日メ切

Cコース/両会場

11月2日(土)・10月4日メ切

希望するコースに申し込んでください。

詳細は島根県福祉人材センターホームページ「各種イベント・セミナー等情報」をご確認ください。

問合せ  
社会福祉法人島根県社会福祉協議会  
☎ 0852・32・5957



島根県福祉人材センターホームページ

## くにびき学園公開講座

女性として大都市の自治会長を15年間務め、在任中に自治会加入率、自治会費回収率100パーセント、孤独死ゼロ、格安自治会葬を手掛けるなど、「日本一の自治会」と称される自治会を育て上げた佐藤良子さん。これからの地域づくりのヒントについて語っていただきます。

●講演テーマ

「住民自治によるまちづくりの視点」孤独死ゼロへの大山自治会の挑戦」

●日時 令和6年10月8日(火)13時~14時45分

●会場 赤名農村環境改善センター

●定員 20人

●参加費 無料

申込等、詳しくは「くにびき学園」ホームページをご確認ください。

問合せ  
くにびき学園(島根県社会福祉協議会)  
☎ 0852・32・5981



「くにびき学園」ホームページ





森のたより  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

丸山島根県知事  
飯南町森林セラピー視察



7月27日(土)に丸山知事が飯南町の森林セラピーの視察にお越しくださいました!5月に森林セラピーのお土産物「くろもじふわり」&「くろもじくゆりのもり」の完成披露に表敬訪問させていただきました。多忙な業務の合間を縫ってのご訪問となりました。

まずは、加田の湯・こんべ茶屋さん特製の「森のお弁当」を川のせせらぎが聞こえるベンチでご賞味いただきました。控えめに言って飲めるくらい喉越しが素晴らしい奥出雲和牛の炊き込みご飯は絶品で気に入っていただけました。



昼食後は、森の散策です。飯南町森林セラピーガイドの会・荻野会長の案内で、ウッドチップの敷き詰められたロードを散策します。途中、くろもじを見つけ、早速香りの確認。生のくろもじの爽やかな香りはお気に召したようです。

山野草園内では、日頃の疲れを癒してももらいたいと少し長めにハンモック体験。最初のうちは話し声も聞こえましたが、15分もすると静かに…。

その後、県内産の番茶で割ったくろもじ茶を召し上がっていただきましたが、気に入られた様子で何杯もおかわり!

最後には清流小田川の水も召し上がって、水の生まれる生命地域・飯南町を堪能していただきました。



短歌

頓原公民館短歌教室 7月詠草



|                              |       |
|------------------------------|-------|
| 梅雨空にしつとりと咲くアジサイが暗い世相に光を当てる   | 安部 徳則 |
| 旅先に冷酒たのめばバイトの娘「麦ですか芋ですか」になごむ | 石川 隆  |
| 桃くれしその娘の頬にふれるようそとそとと傷つかぬよう   | 大野 順子 |
| 畑中にみどり眩しく枇杷若木数年前に食べ埋めし種      | 奥田 博昭 |
| 夏の夜は蛍籠ごと蚊帳に入ればしゃいだ日々が今はなつかし  | 景山 牧栄 |
| 気がつけば疲れ覚えて胴巻きに痛みのつらさ例え無きかな   | 景山 稔  |
| 祖父祖父の好物なりと話しつつひ孫等と取る豌豆の筋     | 片岡 千鳥 |
| 部屋を染め障子を染める夕焼けは庭に飛び出す吾をも染める  | 塩田美代子 |
| 娘と分けて食むフルーツ旬の味あまく酸っぱく初夏の香りす  | 千葉トミエ |
| 聴力は最後まで残るとぞ聞きて亡母の介護に悔いる我     | 本間 啓美 |
| 音もなく還らぬ「とき」は過ぎゆきて今 倉敷の人混みに立つ | 鳥田 勝信 |

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

「2024中山間フェアinい〜なん」を開催します!

●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



島根県中山間地域研究センターでは、地域の皆さまに理解され、親しまれる研究機関となるよう、センター施設を開放した交流イベントを「2024中山間フェアinい〜なん」と称して7年ぶりに開催します。

当日は、当センターの研究内容の紹介、大人から子どもまで楽しめる「体験コーナー」「スタンプラリー」「うまいものコーナー」「お買い物コーナー」を用意しています。

家族で1日楽しめるイベントとなっていますので、楽しく美味しい初秋の日をぜひ、当センターで満喫してください。皆さまのご来場をお待ちしています。



前回「2017中山間フェアinい〜なん」の様子



開催概要

- 日時 9月28日(土)10時~15時 ※雨天決行
- 場所 島根県中山間地域研究センター内 (飯南町上来島1207)
- 内容
  - ・頓原中学校・赤来中学校吹奏楽部合同によるオープニングセレモニー
  - ・基調講演「鳥獣対策から始まる地域づくり」 おおち山くじら研究所長 江口祐輔氏
  - ・各種体験コーナー(木工体験・クロモジのハーブソルトづくり・林業機械体験ほか)
  - ・スタンプラリー(景品あり)
  - ・うまいものコーナー、お買い物コーナーなど
- 主催 島根県中山間地域研究センター
- 協力 飯南町
- 問合せ 企画振興スタッフ ☎76-3809

すこやか

7月届出分

新生児 吉田 蒼空(あ) 敏 屈出人 地区 紀(頓原)

やすら

7月届出分

お名前 那須 功志(66) 親族 基(川西) 花井 克幸(67) 道 子(真木) 藤原フジミ(99) 和 恵(野萱)



今日の人権標語

令和5年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

おはようで  
きょう一日の  
エネルギー

志々小学校 3年 梶川 紬葵(つむぎ)さん  
家族名 光夫・郁子さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

「志津見ダムでのSUP体験会」  
志津見ダム湖で開催されたSUP体験会。町内外から約30人が参加しました。

SUPはボードの上で、1本のパドルを使い水面を進みます。家族で参加した菅さん(八神)は、インストラクターたちと6人乗りのボードに。爽やかな風を感じながら楽しんでいました。





2024

9

## まちのスケジュール

📖 教育 + 健康・保健 ★ 文化・体育 ◆ その他

|      |                                            |
|------|--------------------------------------------|
| 1 日  |                                            |
| 2 月  |                                            |
| 3 火  |                                            |
| 4 水  | + ほっと.Café(保健福祉センター)                       |
| 5 木  |                                            |
| 6 金  |                                            |
| 7 土  |                                            |
| 8 日  | ◆ 親子で防災【合宿的】キャンプ(赤名改善センター)〈～9日〉            |
| 9 月  |                                            |
| 10 火 | ◆ 行政相談(さつき会館)                              |
| 11 水 | + ほっと.Café(来島保健センター)                       |
| 12 木 |                                            |
| 13 金 | 📖 人材育成講座【このまちは前進?それとも衰退?】(赤名改善センター)        |
| 14 土 | 📖 中学校体育祭                                   |
| 15 日 | ◆ しまね家庭の日                                  |
| 16 月 | 敬老の日                                       |
| 17 火 |                                            |
| 18 水 | + ほっと.Café(来島保健センター)                       |
| 19 木 | + 1歳6カ月児・3歳児健診(保健福祉センター)                   |
| 20 金 |                                            |
| 21 土 | 📖 小学校運動会(頓原・来島・赤名)<br>📖 志々地区合同体育大会(志々山村広場) |
| 22 日 | 秋分の日                                       |
| 23 月 | 振替休日 ◆ 琴引山チリケ封じ登山                          |
| 24 火 |                                            |
| 25 水 | + ほっと.Café【食講座(離乳食)】                       |
| 26 木 |                                            |
| 27 金 | ◆ はびこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制                    |
| 28 土 |                                            |
| 29 日 | ◆ 赤名町民体育大会(赤名小学校庭)                         |
| 30 月 | ◆ 国民健康保険料納期限<br>◆ 後期高齢者医療保険料納期限            |



吉田さんの作品の多くは鉄が素材。地球上にある数多くの素材の中で鉄を選んでいます。「自分にもですが、鉄にも寿命がある。鉄は、作品が朽ちたあと、土に、地球に還るんです」と話していました

「小学生の頃から父に連れていってもらって、日展を観に行ったりしていたので、芸術に触れる機会も周りの友達より多かったと思いますし、影響を受けています」と話すのは、吉田正純さん(大田市在住)です。  
現在、下来島の万善寺の住職であり

## 「ルーツ いいなん 37」

このまちに住んでいようと、なかりうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介しします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

## 自分の中に残ったものを



しょうじゅん 吉田 正純

下来島出身。東京芸術大学大学院修了。これまで彫刻家として、鉄を素材とした作品を制作し、町内にも多くの作品が展示されている。日本美術家連盟会員などを務める

ながら、彫刻家でもある吉田さん。小学生の時から芸術に触れてきた中で、この道に進むことを意識したのは、中学校の美術の先生との出会いが大きかったそう。「彫刻だけでなく、油絵やデッサンなどいろいろな分野に触れさせてくださった。その先生と出会えたのは幸運でした」と話します。  
中学卒業後も高校、大学、そして現在まで創作活動が続けてきた吉田さん。「自分の中にぶれない筋があること」、「頭の中に残った感覚が大切」と話します。一つの彫刻を制作するために、365日の内300日は考えているそう。

「考えていると、別の彫刻のイメージが浮かんできます。浮かんできたら、そのイメージについて300日考える。とにかく考えて、気になることなら頭の中に残る。残り続けているものを制作しています」。  
現在は、大田市で暮らしながら、作品制作のために飯南町に通っているという吉田さん。制作ができる限り、今後制作を続けるそう。「常にとめどなく制作について考えているから、スランプはないし、彫刻は1年に数作品しかできない。まだまだ作りたいものがたくさんあります」と話していました。

### 【いいしクリーンセンター】☎72-9217

令和6年8月のごみ収集日は2月の自治区文書で配布した「令和6年度ごみの収集カレンダー」をご確認ください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市・飯南町事務組合ホームページ



### し尿汲取り日

| 汲取り地区 | 汲取り日   |        |
|-------|--------|--------|
| 頓原・志々 | 7日(土)  | 9日(月)  |
| 赤名    | 21日(土) | 25日(水) |
| 来島    | 12日(木) | 17日(火) |

[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)  
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤原地域)

決められた日時を必ずお守りください。



飯南町公式SNS

スマホで  
広報誌を  
読んでみ  
ませんか



マチイロ

町の人口 4,389人(前月比-8人) 世帯数2,000戸 R6.8.1 現在